

## 講師経歴及び最近の活動状況

年度	講師氏名	講演情報	所属等(講演日現在)	経歴・最近の活動状況
平成26年度	市川光太郎	「虐待の現状 救急医療の現場から」 2/19 全国大会(北九州市)	北九州市立八幡病院 院長	現職:北九州市立八幡病院救命救急センター・小児救急センター 病院長、久留米大学医学部小児科臨床教授、福岡女学院看護大学客員教授 略歴:1977年3月 久留米大学医部卒業 1981年10月 北九州市立八幡病院救命急センター小児科勤務、1985年4月 同 小児科部長 2003年4月 北九州市立八幡病院副長、10月 同 小児救急センター長 2009年4月～現 研究班:・厚生労働省科学子ども家庭総合事業、「乳幼児突然死症候群(SIDS)の科学的根拠に基づいた病態解明および臨床対応と予防法開発に関する研究」分担研究者等 様々な研究に従事、委員を務める。
	中村攻	「子どもの命を守るまちづくり」 2/19 全国大会(北九州市)	千葉大学名誉教授	1942年生まれ。都市のオープンスペースの計画や子どもの遊びと犯罪空間について研究。 造園学会、都市計画学会、建築学会等の会員・各種委員。 著書:「子どもはどこで犯罪にあってるか」(晶文社) 「安全・安心なまちを子ども達へ」(自治体研究社)、ほか
	碩孝子	「食育は親の愛を伝承し、人生を豊かにする」 2/20 全国大会(北九州市)	日本食育インストラクター	熊本県出身。東筑紫短期大学食物栄養学科卒業。卒業後、同大学食物栄養科助手、専任講師、助教授、現在に至る。その間、学位授与機構長より学士(栄養学)の学位授与。平成11年日本栄養士会会長表彰並びに、平成13年厚生労働大臣表彰を受ける。海外(パリ)に於いて学会発表や、アメリカでのホームステイでクリスマスに七面鳥のローストの力作もある。実習書の著者でもある。2001年10月厚生労働大臣表彰
	鈴木一光	「地域は子どもの苗床」 2/20 全国大会(北九州市)	児童健全育成推進財団 理事長	明治大学卒 明治大学法制研究所、日本教育開発センター(児童指導員)勤務を経て、児童健全育成推進財団(前社団法人全国児童館連合会)に勤め、現職。 1999年～テレビ静岡制作(フジテレビ系列)「テレビ寺子屋」の講師をつとめる。 厚生労働省社会保障審議会福祉文化分科会 映像・メディア等委員会専門委員 学校法人神戸学園 神戸幼稚園 理事長 上智社会福祉専門学校 非常勤講師 公益財団法人児童育成協会 理事 近著・寄稿に『乳幼児・就学前児童保健マニュアル』(共著)2007年 文光堂 『あそびの宝箱IV』(共著)2008年 児童健全育成推進財団 『児童館テキストシリーズ 子ども支援者と倫理』(共著)2011年 児童健全育成推進財団などがある。
	丸山 隆	「虐待をうわさ話で終わらせないために」 11/12 北海道・東北／関東・甲信越ブロック研修会(宇都宮市)	NPO法人栃木県カウンセリング協会理事長／臨床心理士	昭和41年早稲田大学第1文学部心理学専修卒業 県立高校社会科教員として勤務 現 在 栃木県カウンセリング協会(TCA)理事長 栃木県連合教育会スーパーヴァイザー 栃木県ロールプレイング(即興劇)研究会スーパーヴァイザー 栃木県カウンセリングセンター代表 とちぎユースワークカレッジ学長 取得資格 臨床心理士、日本カウンセリング学会認定スーパーヴァイザー 著 書 「心の扉をー相談室からのメッセージ」(小学館スクウェア) 現在、下野新聞中学生版に毎週日曜日、カウンセリングQ&A「思春期ファイル」を執筆、監修
石下 有美	「音で育む絆」	エレクトーン奏者	宇都宮短期大学付属高等学校音楽科、同短期大学音楽科電子オルガン専攻卒業 ヤマハシステム講師を経て1995年音楽教室を独立。 生徒の指導に力を注ぐ一方、子育て支援や学校支援、福祉事業など地域ボランティア活動でみ活躍。そのほか、ブライダル演奏やラウンジ演奏、企業イベントでの演奏からオーケストラとの共演、編曲など幅広くご活躍なされており、その経験と音楽の知識を生かした独自の講演も好評を得ている。	

## 講師経歴及び最近の活動状況

年度	講師氏名	講演情報	所属等(講演日現在)	経歴・最近の活動状況
	庄司 晴代	「サイバーパトロールから見える 子どもの環境」 10/4 東海・近畿・北陸ブロック研修会(富士宮市)	静岡県警察 生活安全部少年課 少年サポートセンター	昭和59年、少年警察補導員として採用され、富士、沼津警察署の地区サポートセンターを経て、平成26年3月より現在勤務地に配属。少年相談員、街頭補導、被害少年の保護等、少年に係わる業務に従事している。
	加藤 秀郷	「虐待をなくすには」 10/4 東海・近畿・北陸ブロック研修会(富士宮市)	静岡県恵明学園児童部 施設長	1945年2月、高知県に生まれる。1972年4月、社会福祉法人静岡恵明学園に就職。1995年11月、児童養護施設静岡恵明学園児童部施設長に就任。現在に至る。
	藤田 弓子	「大人に見守られている安心感」 10/5 東海・近畿・北陸ブロック研修会(富士宮市)	静岡県教育委員会 声掛け運動アンバサダー／俳優	1945年東京生まれ。1965年から劇団「文学座」の座員として舞台に立つ。1968年のNHK連続テレビ小説「あしたこそ」でヒロインを演じる。1973年からフジテレビ系人気ワイドショー「小川宏ショー」のサブ司会者、NHKのクイズ番組「連想ゲーム」では、7代目紅組キャプテンを務めたりと、幅広く活躍。その後、数々の映画・ドラマに出演。現在は明るく笑顔溢れる講演やフォーラム・セミナー・トークショーなども大人気。  また平成25年11月、静岡県教育委員会が展開する「地域の青少年声掛け運動」の「声掛け運動アンバサダー」(親善大使)に就任。
平成25年度	紺野 美沙子	「子どもたちの未来のために」 2/21 全国大会(東京都)	俳優	1980年、NHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。テレビ・映画・舞台に活躍する一方、1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、カンボジア・パレスチナ・タンザニア・東ティモール他、アジア・アフリカの各国を視察するなど、国際協力の分野でも活動中。著書に、親善大使として訪れた国や人々について綴った「ラララ親善大使」(小学館刊)がある。
	中村 攻	「公園の安全点検 ー現況と展望」 2/21 全国大会(東京都)	千葉大学名誉教授	1942年生まれ。千葉大学名誉教授。工学博士。地域計画家。社会活動としては中央省庁や地方自治体等のまちづくり・むらづくりに関する各種委員・研修講師を歴任。著書に「子どもはどこで犯罪にあっているか」(晶文社)「安心・安全なまちを子ども達へ」(自治体研究社)などがある。
	沢崎 俊之	「『心のつぶやき』の意義と実施報告」 2/22 全国大会(東京都)	埼玉大学教育学部 教授	1957年生まれ。開発的・予防的カウンセリングのひとつとしてのアサーション・トレーニング(*)の学校教育への導入に関する研究を行う。 (*)アサーションとは、自分の感情は周りから否定されそうになっても自分で大切にしたいし、また、相手の感情も相手の感情として大切にしよう、という考え方。
	大久保 貴世	「いまどきのケータイ事情 スマホ、SNS、LINE、出会い系サイト、ネット依存症等々 ー保護者が知っておきたい対策とはー」 2/22 全国大会(東京都)	インターネット協会主幹研究員	Macインストラクター、メーカーお客様相談室を経て、1995年より現職。 インターネットのルール&マナーの啓発、フィルタリング普及啓発、ネットトラブル相談、インターネット・ホットラインセンターでの違法有害サイト相談受付などを担当。テレビや執筆分野でも活躍している。
	内田 美智子	「つながる命の絆～そこにいてくれてありがとう～」 10/21 北海道・東北／関東・甲信越ブロック研修会(滝川市)	助産師	国立小倉病院付属看護助産学校助産師科卒。 1988年から内田産婦人科医院に勤務。夫は同病院同院内で子育て支援の幼児クラブ「U遊キッズ」を主宰し、院長。「生」「性」「いのち」「食」をテーマに全国で講演活動を展開。思春期保健相談士として思春期の子どもたちの悩みなどを聞く。 九州思春期研究会事務局長。福岡県子育てアドバイザー。福岡県社会教育委員。 著書「ここ食卓から始まる生教育」「いのちをいただく」がある。
	大野 靖之	「心のコンサート」 ～君がいる ただそれだけで うれしいよ～ 11/14 東海・近畿・北陸ブロック研修会(加賀市)	シンガーソングライター	1982年生まれ。千葉県出身のシンガーソングライター。 現在、小中学・高校などの学校ライブを中心としたソロ活動をおこなっている。 2008年人間力大賞グランプリ・内閣総理大臣奨励賞 受賞。
	中山 康夫	「子どもたちにとって必要不可欠な自然ふれあい」 11/14 東海・近畿・北陸ブロック研修会(加賀市)	ろぜっとわーくす	1951年生まれ。静岡県藤枝市出身。 1975年こどもの国協会に入職し、子どもたちの野外遊びや自然ふれあい活動等に従事。 2002年、野あそびのプロ集団“ろぜっとわーくす”旗揚げ。

## 講師経歴及び最近の活動状況

年度	講師氏名	講演情報	所属等(講演日現在)	経歴・最近の活動状況
	サトシン	「おてて絵本よみまショー」 ～おててから心をつめる～ 11/15 東海・近畿・北陸ブロック研修会(加賀市)	絵本作家	1962年新潟県出身。本名 佐藤伸。 絵本作家。三児の父親。 2010年絵本「うんこ！」(サトシン:作 西村敏雄:絵)が第1回リブロ絵本大賞、第3回MOE絵本屋さん大賞等 受賞。
	竹内 吉和	「発達障害児の理解」 9/7 中国・四国／九州ブロック研修会(広島市)	広島市立広島特別支援学校 教諭	1960年広島市佐伯区生まれ 広島市立大学院国際学研究科博士課程 取得満期退学 1982年から広島市立中学校の教諭となり、生徒指導で「コミュニケーションに課題のある非行少年が多い」と感じ、発達障害に関心を抱く。 2002年広島養護学校教諭、2009年から現職、2010年特別支援教育士スーパーバイザーに認定 【著書】「発達障害と向き合う」(幻冬影ルネッサンス新書)
	柴田 みつえ	「色を使ってHAPPYに！ ～色から読み取る心のメッセージ～」 9/7 中国・四国／九州ブロック研修会(広島市)	カラーコンシェルジュ	・スクールカウンセラー活動「私学高等学校」・特別講師活動「色彩心理授業」 ・小・中・高等学校 講演活動・子育て支援活動・「がはは塾」主宰 ≪資格≫・色彩心理診断士・セラピスト・色彩心理カウンセラー・HCSケアカウンセラー  色彩心理を活用した個別カウンセリングは、思春期の子どもの悩み、親子間のコミュニケーション、子育て、介護者のストレス軽減、職場内の活性化など多岐にわたっている。 教育現場で色を用いたカウンセリングを行いながら、色と心理の関係を研究。様々な角度から色彩を用い、思春期の子どもの悩みを解決し、親子のコミュニケーションを深める子育て支援を実施。 高齢者、福祉施設にて、介護を受ける側、支える側にも役立つカラーセラピーを用いる。 高齢者の場合、色によって感情を刺激され、イキイキとした表情を取り戻す。また介護する側も、色により日々のストレスを軽減、施設内の活性化を促す。 企業では社員のモチベーションUPや部下と上司の人間関係を改善することで、業績に直結させるカラーセミナーやカウンセリングを行う。現在では、「色彩心理カウンセラー」として、行政機関、福祉施設、各教育現場などでの講演数は年間60回を超え、好評を得ている。 2008年に、不登校の子供たちを支援するボランティアサークル【がはは塾】を設立。 子供達の社会参加を促し、自己の確立を目的とする。介護施設、地域のボランティア活動を通しともに支え合い、学び合う心を育む。
	今田 弘武	「心づくり 体づくり けん玉の技 —広島から世界へ」 9/8 中国・四国／九州ブロック研修会(広島市)	日本けん玉協会西中国・四国 地区総支部長	広島県廿日市市はけん玉の発祥の地 市内の幼稚園、保育園、小学校、とりわけ児童館でけん玉の指導にあたり、集中力を養い挑戦する楽しさを子どもたちに伝えている。モンゴル、アフリカ(ケニア、ウガンダ)などでの海外交流活動を展開。剣道の道場主・自然の中での教育“山の学校”主催 けん玉合宿実施。
	多田 千尋	「こどもの夢をつなぐおもちゃ」 2/22 全国大会(東京都)	芸術教育研究所 所長 東京おもちゃ美術館 館長	明治大学卒業後、ロシア・プーシキン大学に留学。芸術教育研究所、東京おもちゃ美術館、高齢者アクティビティ開発センター等の代表。早稲田大学で「福祉文化論」を教える。「日本の社会起業家30人」の一人に選出。
	沢崎 俊之	「『心のつばやき』から見える親子関係」 2/23 全国大会(東京都)	埼玉大学教育学部 教授	1957年生まれ。 開発的・予防的カウンセリングのひとつとしてのアサーション・トレーニング(*)の学校教育への導入に関する研究を行う。(*)アサーションとは、自分の感情は回りから否定されそうになっても自分で大切にしていよし、また、相手の感情も相手の感情として大切にしましょう、という考え方。「子どもにかたるアサーション・人権の話(4)」(沢崎俊之『兵庫教育(2004年12月号)』より)
	青島 広志	「心の絆 ～みんなで歌えば～」 2/23 全国大会(東京都)	作曲家、東京芸術大学・都留 文科大学 講師	1955年東京生まれ。東京芸術大学および大学院修士課程を首席で修了。作曲家として「火の鳥」(手塚治虫・原作)等を手掛け、オペラ・合唱曲・管弦楽曲など広範囲に亘る。指揮者・ピアニストとして活躍する一方、絶妙のトークで「世界一受けたい授業」(NTV)などテレビ・ラジオで人気を博す。 その他にも演出家・司会者・エッセイスト・イラストレーター・少女漫画研究家など幅広く活躍中。 著作:「モーツァルトに会いたくて」・「青島広志でございます！」(学習研究社)など多数。

## 講師経歴及び最近の活動状況

年度	講師氏名	講演情報	所属等(講演日現在)	経歴・最近の活動状況
平成24年度	山田 辰美	「感性のキラメキはどこから生まれるの？」 11/17 東海・近畿・北陸ブロック研修会(静岡市)	富士常葉大学環境防災学部教授	1952年 静岡県藤枝市生まれ NPO法人里の楽校理事長、富士学会事務局長、カワハタモロコを保護する会会長、めだか倶楽部・静岡代表など国や県の環境に関わる委員会などの要職にありながら里山などのフィールドワークや環境教育の最前線に立つ。 自然大好き、不思議大好き、ふるさと大好きをモットーに活躍中。 SBS(静岡放送)ラジオ「山田辰美の土曜はごきげん」パーソナリティー。 主な著書に『自然の素材でつくる 森の動物たち』、『川の安全とマナー』など。
	室田 洋子	「心を育てる・癒す・食育～ 教育・保育の柱に食育を据える～」 11/18 東海・近畿・北陸ブロック研修会(静岡市)	聖徳大学児童文学部前教授	お茶の水女子大学大学院修了 専門は発達心理学、臨床心理学 大学教員と並行して教育相談員や心理臨床の活動に長年携わる。 全国社会福祉協議会保育士会研究紀要委員会委員 『子どもの教育相談室』(共著)、『心を育てる食卓』など著書多数
	田尻 由貴子	「“こうのとりのゆりかご”が問いかける子育て！」 9/28 中国・四国／九州ブロック研修会(熊本県)	慈恵病院 看護部長	熊本県嘉島町出身 1973年公衆衛生看護学院で保健師および助産師の資格を取得。2000年慈恵病院看護部長。2008年熊本県立大学院アドモニストレーション研究科修了。全国の小・中・高校、大学をはじめ各学会などで性教育や命、子育て、人権などの講演活動を行っている。
	川畑 智	「いきいき長生きの秘訣」 9/29 中国・四国／九州ブロック研修会(熊本県)	理学療法士	2002年熊本リハビリテーション学院理学療法学科卒 2009年熊本県認知症予防モデル事業プログラム開発統括責任者 2011年九州大学と共同で「あそびリテーションを用いた身体・認知機能との関係」の研究を行う。
平成23年度	深作 拓郎	「なぜ、今『子育て支援』なのか～子どもの育ちと地域を考える～」 10/27 全国大会(福井市)	弘前大学生涯学習教育研究センター 講師	1974年生まれ、茨城県出身。 東北福祉大学社会福祉学部を経て茨城大学大学院教育学研究科へ進む。 自治体職員、法政大学非常勤講師、埼玉純真女子短大選任講師等を経て2009年より現職。 専門は社会教育学、子ども学(子育て論) 著書「なぜ、今『子育て支援』なのか」、「子育て支援の創造」、「文化がみの～れ物語」
	荒巻 仁	「父子笑伝」 10/28 全国大会(福井市)	NPO法人パパジャングル 代表理事	1970年生まれ。通称「あらじん」、三児の父。 福井県初の父親支援NPO法人パパジャングル設立。 幼少期からのDV体験等を踏まえ、年間150回もの絵本ライブを実施するなど「地域のお父さん」としても活躍中。 2010年度「よみうり子育て応援団大賞奨励賞」受賞。 連絡先: info@papajungle.jp 090-2017-7267
	岩城 敏之	「笑ってまなぶ子育てのコツ～けんかやトラブルはこわくない～」 10/28 全国大会(福井市)	南キッズいわきばふ、代表 日本子どもの発達研究所 講師	子どもの遊びと玩具研究者。 1956年京都府生まれ。同志社大学経済学部卒業。 1987年「絵本とヨーロッパの玩具の店ばふ」を開業。 著書:「子育てのコツ 絵本をおもちゃを通して」、「新版・子どもが落ち着ける7つのポイント 保育の環境づくり」他、絵本の翻訳等多数。
	落合 恵子	「子育ては自分育て 今を大切に自分を生きよう」 9/15 北海道・東北・関東・甲信越ブロック研修会(天童市)	作家 東京家政大学人間文化研究所 特任教授	宇都宮市出身。 明治大学文学部英文科卒業後、榊文化放送に入社。アナウンサーとして「セイ! ヤング」等のパーソナリティを担当して「レモンちゃん」の愛称で親しまれる。その傍ら作家活動に入る。 「書く」だけでなく「行動する」社会派作家として、子ども・高齢者・女性等、社会構造的に声の小さい側に寄り添った作品が多数。 講演テーマは、人権を軸に男女共同参画、育児、教育、介護、食の安全など多岐にわたる。また、東京青山、大坂江坂に子どもの本専門店「クレヨンハウス」、オーガニックレストラン等を主宰。 総合保育雑誌「月刊クーヨン」他絵本、育児などの単行本を出版。 主著:「母にうたう子守唄・私の介護日誌」、「人生案内・・・自分を育てる悩み方」、「絵本屋の日曜日」その他多数

## 講師経歴及び最近の活動状況

年度	講師氏名	講演情報	所属等(講演日現在)	経歴・最近の活動状況
	矢崎 節夫	「みずゞさんのうれしいまなざし」 7/15 中国・四国/九州ブロック研修会(山口市)	金子みずゞ記念館 館長	東京都出身。 早稲田大学英文科卒業。 1982年 赤い鳥文学賞『ほしのそらのしたで』。 1993年 日本児童文学学会賞『童謡詩人金子みずゞの生涯』。 2003年 金子みずゞ記念館。
	高松 昌輝 高松 多津子	バルーンアート 7/15 中国・四国/九州ブロック研修会(山口市)	術チャーミングアート	【日本バルーン協会会員】 ・世界公認バルーンアーティスト資格(CBA)・世界クオラテックスバルーンネットワーク会員(QBN)・日本バルーンアーティストネットワーク(JBAN)・公認バルーンアーティストB-プロ資格 【バルーンアート(イベント・プライダル・ギフト)】 ・バルーンショー・アドバルーン
	大谷 泰彦	「ハートはいつも青空」 7/16 中国・四国/九州ブロック研修会(山口市)	フリータレント	山口県長門市出身。 近畿大学卒業後、カラオケの講師を経て26歳でラジオリポーターとしてデビュー。 テレビ山口「サタスバ」JFM山口「きをつけ!ヤスベエ」などのメインキャスターを歴任。 現在はテレビ・ラジオやイベントMC・結婚式司会・講演を行っている。 特技:ギター演奏(バンド”SUNSETO ROAD”ギター担当)
平成22年度	内田 美智子	「子どもの笑顔のために」 11/11 全国大会(別府市)	内田産婦人科医院 助産師	大分県竹田市出身。 福岡県行橋市で産婦人科の夫とともに内田産婦人科医院を開業。 九州思春期研究家事務局長を務める。 著書「ここ～食卓から始まる生教育～」(共著)「いのちをいただく」
	藤谷 将誉	「参加者の交流プログラム」 11/11 全国大会(別府市)	NPO法人ABC野外教育 センター 代表理事	大分県出身。 静岡県立大学卒業後、近畿日本ツーリストに勤務。 99年ニュージーランドの環境保護プロジェクトに参加。 02年本NPO法人の活動に参加。 07年「体感教育プログラムデザイン工房SPIRITS」設立。
	富高 国子	「地域に根ざし、地域と歩む『つるおか子どもの家』」 11/12 全国大会(別府市)	つるおか子どもの家	93年大分県日杵市に母親クラブで活動していた富高さんらが開設。 「放課後児童クラブ」や乳幼児と保護者を対象とした「トトロの広場」、高齢者のための「いきいきサロン」など実施。 「子どもがまんなか」を合言葉に楽しみやすい地域づくりの拠点として幅広く活動中。
	和久 洋三	「子どもの目が輝くとき ～生きる力を伸ばす楽しい子育て～」 9/3 北海道・東北/関東・甲信越ブロック研修会(高崎市)	童具館 わくわく創造アトリエ代表	1942年東京生まれ。 東京芸術大学美術部工芸科工業デザイン専攻卒業、同大学大学院修了。 保育園での保育体験、玉川学園女子短期大学講師等を経て、創造性を開発する童具づくりに専念する。 1989年「童具館」を設立し、新しい創造教育活動を展開する。 2001年全国に「わくわく創造アトリエ」を開校。かたわら、幼児教育についての講演・講座活動、美術大学や幼児教育者養成校での指導にあたる。

## 講師経歴及び最近の活動状況

年度	講師氏名	講演情報	所属等(講演日現在)	経歴・最近の活動状況
	橋本 千絵	「チンパンジーの子育てから学ぶこと」 10/14 東海・近畿・北陸ブロック研修会 (名古屋)	京都大学霊長類研究所 助教	京都出身。 昭和63年3月 東京大学卒業。 平成14年10月 特定非営利活動法人カリンズ森林プロジェクト設立代表に就任。 平成16年4月 京都大学霊長類研究所 助教。 (研究概要) ○ウガンダ共和国・カリンズ森林におけるチンパンジーの社会的、生態学的研究 ○コンゴ共和国・ワンバ地区におけるボノボの社会的、生態学的研究 ○非侵襲的資料(糞や尿、毛、食べ物のシガミカス)を用いた霊長類の遺伝的研究
	戒田 節子	「この街で～輝け瞳！～」 8/22 中国・四国/九州ブロック研修会(松山市)	南海放送アナウンサー みかん一座 座長	南海放送のアナウンサー。松山市生まれ。 愛媛初のミュージカル劇団「みかん一座」を結成し、地元の男女共生、高齢化問題、子どものいじめ問題など社会性のあるテーマをわかりやすくミュージカルにし県内各地で講演。 またエコや食育を体操にしたDVDや絵本を作成するなど多岐にわたって活躍中。
	八木 健	「子育てと俳句」 8/23 中国・四国/九州ブロック研修会(松山市)	愛媛大学俳句学講師 滑稽俳句協会 会長	元NHKアナウンサー。静岡県生まれ。 アナウンサー時代に俳句王国司会を担当してから俳句に魅了され、現在愛媛に居を構え、俳句に関する講義や俳句誌の執筆・俳句通信の発言など俳句を生涯の友としている。
平成21年度	柿崎 次子	「音楽療法と文化的・社会的背景について～子連れ留学の体験をもとに～」 11/15 全国大会(倉敷市)	作陽音楽短期大学 教授	福岡大学人文学部英語学科卒業後、福岡女子短期大学音楽科にてバイオリンを専攻、1997年よりアメリカ合衆国バージニア州シャンドア大学にて音楽療法を学び、同大学にて2003年音楽療法士修士号取得。専門は、発達障害。作業療法の感覚統合アプローチの音楽療法への応用を研究テーマとしている。
	立石 憲利	岡山の話「ももたろう」 11/16 全国大会(倉敷市)	岡山民俗学会 名誉理事長	1938年津山市(旧久米町)生まれ。 岡山民俗学会名誉理事長、日本民俗学会評議員、日本民話の会運営委員等。 民話を中心に民俗の調査を始めて五十年、採録した民話は七千話に及ぶ。 民話の語りも行い、岡山県内を中心に、語り手養成の学校を開催している。
	沢崎 俊之	「子どもの発達と親・大人の役割」 11/16 全国大会(倉敷市)	埼玉大学 教育学部 教育心理カウンセリング講座 教授	東京大学教育学研究科博士課程修了。 専攻は学校臨床心理学、カウンセリング。 日本教育心理学会、日本心理臨床学会、日本カウンセリング学会等所属。 アサーション・トレーニング(自分も相手も大切にすることをコミュニケーション)の学校教育への導入に関する研究を行っている。 著書・論文:『つきあい』をめんどくさがる子、「自分も相手も大切にすることをコミュニケーション-アサーション・トレーニング」、など。
	津島 園子	「太宰治をめぐる家族愛について」 8/27 北海道・東北/関東・甲信越ブロック研修会(弘前市)	太宰 治 長女	1941年、東京都三鷹市にて太宰治(本名 津島修治)の長女として生まれる。 1976年、青森県内各地で講演など文化活動を行う。 1995年、油絵の三人展を5年間開催。 1999年、青森市にて初個展。 その後は東京や青森で個展を行うなど、文化活動だけでなく画家としても幅広く活躍している。
	木村 笑子	「一輪車で育つ子どもの心」 8/28 北海道・東北/関東・甲信越ブロック研修会(弘前市)	豊田児童センター 一輪車クラブ 監督	昭和43年より弘前市内の児童館に勤務。 昭和56年東目屋児童館で一輪車導入、指導。 昭和61年豊田児童センター(当時児童館)に勤務し、一輪車指導を開始。 平成18年3月定年退職。一輪車クラブ監督就任。

## 講師経歴及び最近の活動状況

年度	講師氏名	講演情報	所属等(講演日現在)	経歴・最近の活動状況
	清水 勲夫	「地域をはぐむ子育てネット ～グループ活動とリーダーシップ～ 9/10 東海・近畿・北陸ブロック研修会(神戸市)	財団法人OAA(野外活動協会)専務理事・事務局長	在学当時より、OAA(野外活動協会)の学生ボランティアとして勤労青少年、地域青少年の育成、組織活動にかかわり、卒業後OAAに勤務。現在に至る。 職域、地域の青少年育成や指導者養成、社会人教育等、組織開発も含め、広く生涯学習活動の講師トレーナーとして活動。 その傍ら、神戸常盤大学(対人援助技術・基礎教養演習・パフォーマンス理論)・相生市看護専門学校(行動科学・人間関係論)の講師も務めている。
	小崎 恭弘	「遊びの環境とコミュニケーション」 9・11 東海・近畿・北陸ブロック研修会(神戸市)	神戸常盤大学短期大学部准教授	兵庫県内の公立保育所男性保育士第1号として、12年間施設・保育所に勤務。その間、育児休暇を3回取得。それらの体験に基づき、現在は男性の育児・男女共同参画社会・教育問題・ワークライフバランス等をキーワードに講演。 「子育ては女の仕事」と考えられている日本の社会に対して提言を行う。
	糸数 智美	「小児科医から見たこども事情・子育て事情」 7/9 中国・四国/九州ブロック研修会(宮崎市)	どんぐりこども診療所病院長	宮崎医科大学医学部を卒業後、小児科医として勤務。 数年間子育てに専念し、平成6年に復帰。平成17年どんぐりこども診療所を開院し、多方面で活躍中。 日本小児学会 小児専門医 日本小児アレルギー学会所属 社会福祉法人「カリタスの園」つぼみの寮 委託医。
	いわむらかずお	「農場のある美術館」 11/6 全国大会(宇都宮市)	絵本作家	1939年東京生まれ。東京芸術大学工芸科卒。栃木県益子町在住。 主な作品に『14ひきのあさごはん』(絵本にっぽん賞)など「14ひき」シリーズ エリック・カールとの合作絵本『どこへいくの? To See My Friend!』(童心社) 『ひとりぼっちのさいしゅうれっしや』(偕成社/サンケイ児童出版文化賞) 『かんがえるカエルくん』(福音館書店/講談社出版文化賞絵本賞) 『トガリ山のぼうけん』シリーズ、「ゆうひの丘のなかま」シリーズ(理論社)などがある。 1998年栃木県馬頭町(現・那珂川町)「いわむらかずお絵本の丘美術館」を開館、絵本・自然・子どもをテーマに活動を続けている。
平成20年度	姉齒 暁	「命につながる食の安全」 ～顔の見える関係づくりの大切さ～ 9・19 北海道・東北/関東・甲信越ブロック研修会(新潟市)	駒沢大学 経済学部教授	1993年から2000年まで県立新潟女子短期大学講師および助教授。 大妻女子大学助教授を経て、2007年から現職。 1997年から1998年にかけて、イギリス(エセックス大学)に文部省在外研究員として留学し、イギリスの社会政策を研究。 消費経済論、農業・食料問題等をテーマに研究する論客として活躍中。
	松本 零士	「子どもの心を育むために」 6/26 中国・四国/九州ブロック研修会(北九州市)	漫画家	漫画家。北九州市小倉区出身。 日本漫画家協会常任理事、日本宇宙少年団理事長、のほか、健全育成分野としても大阪府立大型児童館ビッグパンの館長などつとめている。 作品:「銀河鉄道999」「宇宙戦艦ヤマト」他
	松岡 玖美依	子育て支援に役立つ技と心に残るおもてなし ～オカリナ演奏と手話ソング～ 6/26 中国・四国/九州ブロック研修会(北九州市)	おはなしクラブ ひよこ 代表	北九州市出身。 幼時からお年寄りまで幅広い年齢層を対象に「リズムあそび」「音楽あそび」などの公演やおカリナ演奏、手話ソングのコンサートも各地で開催し活躍中。
平成19年度	堀内 秀雄	「地域社会で子どもを育てる」 10/25 全国大会(和歌山県)	和歌山大学 教授	25年間の自治体労働(社会教育、男女共同参画、地域振興、福祉政策、総合計画、都市政策、行財政改革など)の蓄積の上に、豊富な人脈を活用して地域再生、人材育成の理論化を研究。 内閣府青少年育成調査研究、大阪府地域コーディネーター講座など全国各地、和歌山県、大阪府等で生涯学習、地域づくりのアクションリサーチを蓄積し、わかやまNPOセンター理事長など一市民として地域づくりに参画している。
	横田 幸子	「素敵にコミュニケーション」 ～コミュニケーションできる喜び・できない苦しみ～ 10/4 東海・近畿・北陸ブロック研修会(金沢市)	フリーキャスター	神奈川大学外国語学部卒。 札幌テレビ放送を経て、テレビ金沢に入社しリポーターやニュースなど各種番組を担当。その後フリーとなり、番組出演や司会業とともに、行政主催の生涯学習講座や企業研修の講師を務めながら、後進の育成にも取り組む。 【出演番組】「かなざわ散歩道」(テレビ金沢)「北国総合研究所のふるさと講座」 「金沢経済同友会だより」(金沢ケーブルテレビネット) 他

## 講師経歴及び最近の活動状況

年度	講師氏名	講演情報	所属等(講演日現在)	経歴・最近の活動状況
平成18年度	平田 大一	「地域に根ざし 世界にはばたく 人づくりの種をまく」 11/21 全国大会(那覇市)	南島詩人／脚本・演出家	1968年沖縄県小浜島生まれ。 2000年から与勝(よかつ)地域の子どもたちによる現代版「肝高の阿麻和利」を、05年から本格的な舞台、現代版組踊「大航海レキオス」の脚本・演出を手掛け、県内外から好評を博す。4年間務めた公共文化施設「きむたかホール」館長を卒業後、昨年4月に有限責任中間法人TAO Factoryを設立。 現在は那覇市芸術監督、国立劇場おきなわ企画制作専門委員会委員および外部専門演出家に就任。 96年に「第1回島おこし奨励賞」、03年には「第42回久留島武彦文化賞」、04年には「第27回琉球新報活動賞」など受賞多数。 今、沖縄で最も注目される、行動する詩人、若き演出家として絶大な支持を集めている。
	中村 攻	「公園の安全点検活動」の総括と来年度へ向けて 11/22 全国大会(那覇市)	千葉大学 園芸学部 緑地・環境学科 教授	1942年生まれ。都市のオープンスペースの計画や子どもの遊びと犯罪空間について研究。 造園学会、都市計画学会、建築学会等の会員・各種委員。 著書:「子どもはどこで犯罪にあっているか」(晶文社) 「安全・安心なまちを子ども達へ」(自治体研究社)、ほか
	加藤 秀郷	「共に生きる～それぞれの絆～」 10/19 東海・近畿・北陸ブロック研修会(静岡市)	静岡恵明学園児童部 園長	1945年高知県に生まれる。 1967年(福)静岡恵明学園に就職、1989年児童養護施設・静岡恵明学園副園長に就任、1995年児童養護施設・静岡恵明学園児童部園長に就任し、現在に至る。 常葉学園短期大学保育科非常勤講師、静岡県立大学短期大学部介護福祉科非常勤講師などの教職に就いている。 著書:「養護施設ハンドブック」(共著・全社協出版部)、「新しい養護原理」(共著・ミネルヴァ書房)など
	藤井 悟	「今、ボランティアの出番です」 9/7 中国・四国/九州ブロック研修会(広島市)	福山平成大学 福祉健康学部 福祉学科 教授	1969年 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科卒業。 1971年 広島県社会福祉協議会 福祉活動指導員。 1972年 福山市社会福祉協議会 福祉活動指導員。 地域福祉課長、事務局次長を経て2000年退職。 2000年 福山平成大学 経営福祉学科 助教授。 2001年 福山平成大学 経営福祉学科 教授。 2004年 福山平成大学 福祉健康学部福祉学科に改組。 広島県社協「地域福祉部会常任委員会」委員長、福山市社会福祉審議会委員長、福山市ボランティア協議会相談役、広島市社協「福祉教育推進協議会・幹事会」幹事長等歴任